

令和4年4月8日

報道機関 各位

熊本地震から6年。 「災害医療の限界」に挑み続ける熊本赤十字病院。

災害救護研究所の一員として当院職員が活躍中

災害時の医療は、最も必要とされ、優先されるべきことの一つですが、災害現場で生命を守る活動を行うためには、水や電力の確保、医療資機材の輸送の問題や、医療ニーズの正確な情報収集など、多くの課題や障害があります。

熊本赤十字病院では、これらの障害を乗り越えるための研究開発を国内外の研究機関や企業と共同で行っています。

新型コロナウイルス対策など災害時の困難は増加していますが、当院では国際救援のエキスパートと学術機関や企業の研究者、技術者との共創による、**新たな災害支援技術の研究開発**に取り組んでいます(別添資料参照)。

2021年6月には、「災害救護に関する知の集積と発信の場」として**日本赤十字看護大学附属災害救護研究所**が設立されました。これまでの研究開発が評価され、当院の職員が研究所の一員として活躍しています。

熊本赤十字病院は熊本県の基幹災害拠点病院にも認定されており、人と社会の「まさか」のときに真っ先に対応し、地域の皆様に寄り添います。**当院の災害に関する備えや研究開発について**、県民の皆様に広くご紹介いただけましたら幸いです。

記

- 取材対応：随時 ※ コロナ感染症の拡大防止のため、取材はお電話またはオンラインにて承ります。
- 申込方法：① 別紙申込用紙をご記入のうえ、FAXにてお申込みください。
② ホームページ「プレスリリース」欄からもお申込み可能です。

【お問合せ】担当:熊本赤十字病院企画開発課 広報係 岡田・永木

TEL: 096-384-2111(代)

Mail: publicist@kumamoto-med.jrc.or.jp

H P: <https://www.kumamoto-med.jrc.or.jp/>



【HP】

① 可動式ブース「withCUBE」

LIXIL、GK 設計と共同でプライベート空間を確保する可動式ブースの共同実証を開始。普段は熊本赤十字病院内でもミーティングや Web 会議ブースとして活用しながら、令和 2 年に熊本県で発生した豪雨災害では、発熱した小児患者の隔離や、新生児の授乳スペースなどに活用された。

② 燃料電池医療車

水素を使って発電し、燃料電池で稼働する世界初の医療車の実証実験をトヨタ自動車と行っている。平常時は CO₂ 排出量を削減し温暖化防止に貢献する医療車として活用し、災害時には医療現場や被災地などの電源を必要とするところへ供給しながら、医療活動を実施。平常時及び災害時に利活用できる新しい医療車の運用モデルとして注目を集めている。

③ ハイブリッド車からの電源供給

実験により、普段使いされているハイブリッド車プリウスから救護所の医療機器に電力を供給することが可能であると証明された。日常の移動手段としてだけではなく、「走る発電機」として被災医療施設や支援用ドローンの運航基地局などへの電力供給も期待される。

④ 完全自己処理型水洗トイレ TOWAILET(トワイレ)

トワイレは、バクテリアにより排せつ物を浄化処理し、処理した水を洗浄水として再利用することで、上下水道が未整備な場所や、災害で寸断された場所でも置くだけで使える完全自己処理型水洗トイレ。すでに熊本や長崎などの公園内での利用が進んでいる。これまで、九州北部豪雨、西日本豪雨、熊本豪雨災害の被災地支援で活用され、普通の水洗トイレと同じレベルの高品質な使用感に高い評価が寄せられている。

⑤ ドローンによる高品質な医療物流

災害時にドローンを医療機器や薬品の搬送に用いるためには、ドローン輸送を日常の医療物流手段として確立させる必要がある。現在、企業や他組織と共に実用化に向けた実証実験を継続して行っており、将来は医療サービスへのアクセスが困難な遠隔地域などの医療インフラとしての活用を目指している。

①



②



③



④



⑤



災害研究所 WEB サイト



<https://jrccdmri.jp/about/>

取材申込書

熊本地震から6年。
「災害医療の限界」に挑み続ける熊本赤十字病院。

※ コロナ感染症の拡大防止のため、取材はお電話またはオンラインにて承ります。

熊本赤十字病院企画開発課 宛 FAX 番号 096-384-2516

報道機関名	
担当者 (所属・氏名)	
ご連絡先	TEL : FAX : Mail :
番組・掲載誌等の名称	
放映または掲載予定日	<input type="checkbox"/> 月 日 () (時 分～) <input type="checkbox"/> 現在、未定 ※ 後日、広報係までお知らせください。
取材方法	<input type="checkbox"/> リモート取材 (電話 / オンライン () / その他) <input checked="" type="checkbox"/> 対面取材 (当院 / 報道局 / その他) ※ コロナ感染症の拡大防止のため、取材はお電話またはオンラインにて承ります。